

この9月、千葉県はこれまで関東に上陸した中では最強クラスの台風にみまわれ、大きな被害を受けました。幸い習志野キャンパスは大災害を免れたものの、地域によっては、停電に断水、土砂崩れなどによる道路の寸断、それに伴う食料不足など、多くの県民の生活が脅かされました。その様な折に、居住地区の停電が続いた学生が、「お風呂も食事もままならなくて、毎晩家族全員で声を掛け合って行動しています。なんだか、かえって仲良くなって面白い」と話していました。災害をもたらす自然の厳しさとともに、県民の朗らかさと逞しさを感じる一幕でした。被災された方々へお見舞い申し上げますと共に早期の復興を祈念致します。

さて、昨年の記念すべき第1号に続き、お陰様で第2号が発刊できました。原稿が集まらず大変苦戦いたしました。出来上がってみるとなかなか個性的で、健康科学部らしい内容のように思います。健康科学ジャーナル編集会では、すでに3号発刊の活動が始まっています。眠っている研究結果や興味深いトピックが御座いましたらご投稿下さい。

最後になりましたが、第2号に執筆下さった研究者の皆さまに、深く感謝いたします。

田中

東邦大学健康科学部ジャーナル 第2巻

令和元年12月1日 発行

編集委員 田中 美穂 瀧口 千枝 菅谷 綾子

発行 FD委員会 研究推進検討会

〒 千葉県船橋市三山2-2-1 東邦大学健康科学部

☎ 047-472-1750

印刷 三陽メディア株式会社

〒 千葉県中央区浜野町1397

☎ 043-266-8437